

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年12月3日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	福岡県直方市	代表者名	直方市長 大塚 進弘
担当者部署	総合政策部	連絡先電話番号	0949-25-2230
担当者役職	参事補	担当者氏名	山中 伸朗
住所	822-8501 福岡県直方市殿町7番1号		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	今回は、セミナー準備のための打ち合わせを第一目的に支援を受けたが、当方が描いているDX推進上の課題や市の推進ビジョン(案)等についても、しっかりと意見交換し、的確なアドバイスをいただくことができた。①DX推進上の組織体制における外部主体の必要性、②情報発信やマーケティング的視点(特に、プロモーションの在り方に関する発想)が不足している点、については、今後のDX推進上、非常に重要なポイントとなることを認識する機会となった。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年11月26日	13時00分	16時00分		180
3-2. 派遣場所	会場名	直方市役所		最寄駅	JR直方駅
	所在地	福岡県直方市殿町7番1号		最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	事前打合せ(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	5人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 概して業務を変革する意識が薄く、組織全体として見た場合にDXを推進する(実行に移す)風土が感じられない。 情報化政策(行政内部の情報化、地域の情報化)を実施する体制が整っていない。(統括的・組織的に推進する担当部署や仕組みがない。 	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 職員の啓発(第1日目で研修概要を協議・決定、第2日目で実施、第3日目でフォローアップを予定) DX推進体制の構築と方向性(ロードマップ)の明確化 	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 今後、実施をお願いするセミナー(研修)のアウトライン作り(対象の選定方法や人数、コンセプト等) 当方より提示した方向性(案)を基に意見交換を行った。DX推進体制と推進の方向性に関するアドバイスをいただいた。 	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ①セミナー(研修)のアウトラインについて、認識を共有 ②DX推進上の組織体制における外部主体の必要性を認識 ③情報発信やマーケティング的視点(特に、プロモーションの在り方に関する発想)が不足している点を認識 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた

改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	(現在のところ) 特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	①セミナー受講職員がDXの推進の必要性を理解し、次年度以降、主体的にDXに関わるキーマンとなる。②直方市の情報化政策の方向性と組織体制について、一定のビジョン(素案)を具体化する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

